

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	14	課題区分	B	令和3年12月8日	
横断的な課題							
地域重点政策	産学官金連携等による健康長寿の取組					松本地域振興局	
実施機関	松本保健福祉事務所			担当課	所属	松本保健福祉事務所総務課	
事業名	産科医療提供体制維持確保事業				電話	内線2113	
				E-mail	matsuho-somu@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要	目的 (目指す姿)	安心して出産できる産科医療体制の維持を図るとともに、地域で子を産み育てることの安心感を醸成し、出産・子育て環境の一層の向上を図る。					
	現状と課題	<p>松本圏域ではH11からH20にかけて、分娩を取り扱う施設が半減(13施設→7施設)し、産科医療体制が崩壊寸前の状況となった。そこで松本地域出産・子育て安心ネットワーク協議会を組織し、健診協力医療機関と分娩医療機関が「共通診療ノート」を活用し連携・役割分担を行う体制を構築した。</p> <p>大北圏域では、昨年度、分娩できる唯一の医療機関が休止してしまったため、今年度から大北圏域の市町村等が当協議会に加わり、2つの圏域全体で、産科医療提供体制を維持確保していかなければならなくなった。</p> <p>本体制の維持には、地域住民の理解と協力が不可欠であるが、前々年度の講演会実施時のアンケートでは、3割の者が本体制を知らない状況であったため、継続的な周知活動を行うとともに、今年度からは、大北圏域を含めた広範囲で効果的な周知を行う必要がある。</p>					
	内容 (変更後の内容)	<p>松本地域及び大北地域における産科医療提供体制の維持を図るために必要な、地域住民の理解と協力を得るための広報活動(公開講座)を実施する。</p> <p>○日時・場所 令和3年11月3日(水・祝)14:00~16:00松本合庁講堂(Web200人、会場150人)</p> <p>○テーマ 地域で支える出産・子育て環境</p> <p>○講師 元バドミントン日本代表 潮田玲子さん、信州大学医学部教授 金井誠先生</p> <p>○講演内容 第一部:講師による講演、第二部:子育てなんでも相談会</p> <p>○周知方法 チラシ・ポスターを作成し協力医療機関等へ配付。ホームページ上でも周知。</p>					
事業期間	令和3年10月			~	令和3年11月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		実績額	備考		
	地域住民への広報活動	公開講座の実施		937,376	講師費用、旅費、消耗品費		
	合計		937,376				
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	出生数に対する管内産科医療機関の分娩取扱数の比率			100.0%以上	110.3%	● 達成	
	アンケート満足度			80.0%以上	89.0%	○ 一部達成	
						○ 未達成	
事業実績・成果	<p>○公開講座を実施(11/3松本合同庁舎講堂)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 会場参加81名、Web申請53名。 ・アンケート結果では89%が満足・やや満足と回答。 ・産科医の現状は80%が知っていたが、この産科医療体制を知っていた者は66%だった。 ・Web視聴の申請が53名あり、会場に来られない者にも周知することができた。 						
今後の方向性	松本大北地域の産科医療体制を維持していくためには、地域住民の理解と協力が不可欠であるため、今後も、知名度の高い講師による講演会を開催し、より多くの人にこの産科医療体制の周知を行っていく必要がある。						